

朝鮮總督府

朝鮮ニ於ケル現制ハ中央機關ノ組織尠
大ニシテ地方機關之ニ割ハス為ニ施政一ニ
中央ニ集注シテ地方ニ及ハス法令ノ形式
具ハルモ實行ノ之ニ伴ハサルモノ多シ且併

合、當初政治上、關係ヨリ漫ニ機關ヲ備
ヘテ威容ヲ整ヘテ以テ今日ニ至レリ
依テ經費ノ節約ト事務ノ簡捷トヲ主
眼トシ實際ニ適意セシムル為中央機關
ノ縮小ヲ圖レリ其ノ整理要目左ノ如シ

一、政務總監ヲ廢シテ民政長官ヲ置キ
各部長官ニ代フルニ局長ヲ以テシタリ
政務總監及各部長官ハ統監府
時代、副統監及韓國政府、各部
次官ニ由來スルニ過キス之ヲ現在ノ

臺灣ニ比シ之ヲ政務ノ實際ニ就有

フルニ直電モ其ノ存置ノ必要ヲ認

メス依テ民政長官ヲ置キ民政ヲ統

一セシメ内務、財務、土木、殖産及法

務ノ五局ヲ置キ局長ヲシテ此等ノ

事務ヲ掌理セシムルヲ以テ足レトス

二、逓信局及鐵道局ヲ府内ノ局トシタ

リ

監督ノ周到ヲ期スル為府内ニ轉シ

長官ニ代タルニ局長ヲ以テシタリ

三、本府ノ定員ヲ左ノ如ク査定シタリ

事務官ハ各分課ノ事務ヲ考查シ

二十四人トシ技官及技官補モ亦各

局ニ付之ヲ査定シ技官三十八人技

官補十九人トシ判任官ハ機關

ハ、結果約三割ヲ減シタリ

四、中樞院議長ハ朝鮮人ヲ以テ之ニ充テ

事務官長以下ノ職員ハ總テ總督府

官吏ノ兼官トシタリ

朝鮮統治ノ政策上中樞院ハ存置

ハ不得已モノトスルモ中樞院議長ハ

朝鮮人ヲシテ之ニ當ラシメ副議長ハ

其ノ必要ナキヲ以テ之ヲ廢シ事務官

長以下ハ本府官吏ノ兼官ヲ以テ足レ

リト認ム

五道事務官ヲ各道ニ
トシタリ

各道ニ事務官三人ヲ置クハ最近ノ

コトニ屬ス然レトモ其ノ一人ハ地方事務

修習ノ為在職スルノ現状ナルヲ以テ旧

制ニ復セシメタリ

六、鐵道及通信ノ現業機關トシテ鐵道

官署及通信官署ヲ置キタリ

鐵道及通信ノ監督機關ハ府内ノ

局トシテ以テ之カ現業機關トシ

テ鐵道官署及通信官署ヲ置キ

相當ノ定員ヲ配備シタリ

七、臨時土地調査局長ハ官制上民政長

官ノ兼任トシタリ

土地調査ノ事務ハ重要ナリト雖敬テ

專任ノ局長ヲ要セサルヲ以テ民政

長官ノ兼任トセリ

ハ税関ヲ海關局ト改称シ其ノ数ヲ減

シタリ

海關局ト改称シタルハ内地ノ例ニ依ル

元山及鎮南浦ニ獨立ノ海關局ヲ

存置スル要ナキヲ以テ元山ハ釜山

ノ支向、鎮南浦ハ仁川ノ支向ト

シタリ

九、平壤及大邱、覆審法院ヲ廢シタ

リ

内
月

覆審法院ハ京一箇所シテ

是レリト認ム

十、回費支辨ニ屬セザル學校職員ヲ待

遇官トシタリ

内地ト同様、別ト為スル至當ナリト

認ム

十一、朝鮮總督府土木會議ヲ發シタリ

土木事業ノ為特ニ會議ノ必要ヲ

認メザルヲ以テナリ

